

私立大学研究ブランディング事業

「健康維持・増進を支える次世代先制地域医療：炎症評価コホート研究」に参加している方へ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる方一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	糖鎖マーカーM2BPGi を使用して長久手市民を健康長寿にする研究
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学医学部 医学部長 笠井謙次
研究責任者	(所属) 内科学講座(肝胆膵内科) (職名) 教授 (氏名) 伊藤清顕
研究の対象となる方	「健康維持・増進を支える次世代先制地域医療：炎症評価コホート研究」(承認番号：2019-154)に参加した方
研究期間	研究実施承認日 ～ 2029年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>本研究は、本学が採択された私立大学研究ブランディング事業「健康維持・増進を支える次世代先制地域医療：炎症評価コホート研究」の一環として行います。本事業で収集する血液および問診票及び健康診断結果の一部を使用して解析することにより、糖鎖マーカーを使用して、悪性腫瘍を含めた各種疾病のハイリスク群を囲い込み早期介入により生存期間の延長を目指すものです。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>健康な長久手市職員、長久手市民、本学職員を対象として、血液の提供を受け、問診票や健康診断検査結果の一部を使用します。当研究では収集された血液検体 22.5ml のうち血清 500μl と上記の情報を使用します。全自動免疫測定装置を使用して血清中の糖鎖マーカーを測定し、測定結果と問診や健康診断の結果を使用して、心血管イベントや肝硬変、肺線維症等の発症との関連を統計学的に解析します。試料・情報は個人が特定できないよう研究用の識別番号を付して保管しますが、当研究は追跡調査を行うため、以前収集された試料・情報は対応表を用いて再識別を行い使用します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び	<p>試料：収集された血液を使用</p> <p>情報：問診票、健康診断結果</p>

項目	
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 内科学講座（肝胆臓内科） 担当者：（職名）教授 （氏名）伊藤清顕 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23486）